

肝Coこんな活動も

病棟看護師さん

全国の肝炎医療コーディネーター（肝 Co）から集めた肝 Co 活動。
予防からフォローアップまで、ステップごとにまとめました。
普段使いに、また、活動のステップアップにご利用ください。



予防

肝がん肝硬変予防のため肝炎の正しい知識を多くの方に普及する

病棟看護師さんだからこそ

患者さんと家族への説明と支援

- 肝炎ウイルス陽性者およびその家族に感染経路や対策について説明する。
- 肝炎ウイルス陽性者の家族から相談を受け、感染対策に関する具体的なアドバイスを行う。
- 肝炎ウイルス陽性者へ生活上の注意点や出血時の適切な対応について説明する。

生活指導と啓発

- 患者さんに日常生活指導（食事・運動・禁酒）を行い、健康維持を支援する。
- 肝炎体操の実施を勧め、健康を促進する。
- 肝疾患患者さん向けに肝臓病教室で個別の疑問や悩みに対応する。

病棟スタッフへの指導

- 病棟スタッフに正しい感染予防対策を指導し、感染拡大を防止する。
- 職員に肝炎に関する最新情報を提供し、勉強会を開催する。

啓発活動

- 病棟内に啓発ポスターを掲示し、情報発信を行う。
- 肝炎すごろくなどの教材を活用して、患者さんやスタッフに肝炎について啓発する。

測定と観察

- 脂肪性肝疾患患者さんの腹囲を測定し、意識づけと経過観察を行う。

病棟看護師さんだからこそ

肝炎ウイルス検査の推奨

- ウイルス性肝炎の患者さん家族に対して肝炎ウイルス検査を勧める。
- カルテから患者さんの肝炎ウイルス検査歴を把握し、未受検者であれば検査を勧める。

検査結果の通知と対応

- 術前検査などで結果が陰性であっても、必ず患者さんに通知する。
- 医師との連携を通じて適切な情報共有を行う。

妊婦・産婦へのサポート

- 産婦人科で肝炎ウイルス検査陽性の妊婦や産婦に対し、今後の検査や治療の流れを詳しく説明する。
- 患者さんの不安に寄り添い、安心感を与える対応を行う。

病棟での啓発活動

- 病棟内に受検勧奨のポスターを掲示し、患者さんやスタッフへの啓発を行う。

MEMO



病棟看護師さん だからこそ

術前検査での対応

- 術前検査で肝炎ウイルス陽性者が見つかった場合、医師に相談し、肝臓専門医への紹介を検討する。

未受診者への受診推奨

- 肝炎ウイルス検査で陽性と判明したものの未受診の患者さんに対して、肝臓専門医への受診を促す。

MEMO



病棟看護師さん だからこそ

患者さん看護と治療支援

- 肝がん、肝硬変、肝疾患の患者さんへの看護および治療のサポートを行う。
- 化学療法や免疫抑制剤開始時の HBV 再活性化予防を行い、服薬開始前の指導や治療後の検査の必要性を説明する。
- 肝疾患患者さんの退院時指導を行い、外来看護師や MSW（医療ソーシャルワーカー）と連携して退院後のサポート体制を話し合う。
- 肝疾患患者さんの退院時に、必要な療養支援を提供する。

患者さんと家族へのサポート

- 肝がん患者さんの家族へのフォローを行い、心理的および実務的な支援を提供する。
- 肝がん患者さんのターミナルケアを行う。
- 肝がん重度肝硬変が研究促進事業の対象者を確認する。
- 肝炎ウイルス陽性の妊婦への心理的サポートを行い、不安を軽減する。

患者さんへの療養支援

初回の精密検査費・定期検査費用助成制度の

- 肝疾患患者さんやその家族に療養支援を提供する。症状管理として以下を行う：
 - 肝性脳炎の予防方法の指導。
 - 腹水・胸水把握のための体重測定を推奨。
 - かゆみのマネジメントのアドバイスを行う。

治療と服薬指導

- 肝疾患患者さんに食事・栄養指導を行う。
- 服薬指導を実施し、飲みにくい薬がある場合は医師や病棟薬剤師と連携し、内服タイミングや薬剤変更の相談を行う。
- 過去治療歴があるが未治療の患者さんに対し、治療の重要性を説明し、受診を促す。

専門職への連携と啓発

- 患者さんの悩みに応じて適切な専門職（MSW、ピアサポートなど）に連携する。



病棟看護師さん だからこそ

退院後のサポートと継続的なケア

- 退院後も定期的な通院が必要である理由を患者さんに丁寧に説明する。
- 外来看護師に継続看護を依頼し、患者さんのフォローアップを行う。

地域との連携と支援

- 地域との連携を図るため、必要な情報を提供し、MSW と連携を行う。
- アルコール飲酒中の患者さんに断酒会を勧め、回復を支援する。

イベント案内と啓発活動

- 肝臓病教室や市民公開講座などのイベントを患者さんに案内し、健康に関する情報提供と啓発を行う。

MEMO

